

同志社大学

2013年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2014年 3月 19日提出

所 属	職 名	氏 名
心理学部	教授	神山 貴弥
研 究 題 目	子どもの社会的欲求の充足と学校適応に関する研究 —中学生を対象にして—	
研 究 成 果 の 概 要	<p>本年度は、生徒指導上の問題がそれほど多くない中学校1校（188名）と生徒指導上多くの問題を抱える中学校1校（265名）を対象に、学校適応感と社会的欲求の充足度の検討を行った。両校とも、昨年度から学校を上げて生徒指導上の取り組みを行っており、その成果として、本年度は学年間および学級間で、学校適応感や社会的欲求の充足度にほとんど違いがみられなかった。教師が問題を共有し課題に取り組むことによって、一貫した指導が行われ、2年目になってその成果が学校適応感や社会的欲求充足度の調査結果に現れたものと推測される。なお、生徒指導上多くの問題を抱える中学校は、もう一方の中学校と比較すると、学校適応感や社会的欲求充足度のいずれにおいても低い値を示したが、同校の昨年度の結果と比較すると、着実に改善がみられており、教師の協働の重要性がこの結果からもうかがえる。</p>	